

## 「心に残る文化財子ども塾」活動の様子～江津市立江津東小学校～

### 1. 活動の概要

令和6年7月10日（水）、江津市立江津東小学校で「心に残る文化財子ども塾」を開催しました。活動は「古代人の生活に触れてみよう」というテーマで、古代衣装に身を包んで様々な体験をおこないました。

まず、学校周辺の遺跡について紹介し、実際の遺跡から出た土器などに触れました。次に土器作り体験をおこないました。小さな土器でも粘土を上手に積むのが難しく、古代人の技術の高さを実感できたと思います。その後、火起こし体験と実際に起こした火での古代食体験（古代米炊飯）に移りました。ここでは学校近くの島根県立自然の家の方にご協力をいただきました。当日はあいにくの雨でしたが、急遽ブルーシートで屋根を作り、なんとか全員が火を付けることに成功し、黒米や赤米などを炊いていただきました。少し硬く、現代のお米との違いを感じることができました。また、火を起こすことの難しさを知ってもらえたと思います。さいごに、体育館で大仏パネル作りをしました。奈良の東大寺にある大仏を、パネルを並べて実物大で作り上げてもらう体験です。大仏パネル作りをおこなった聖武天皇の想いや大仏の迫力を感じてもらえたと思います。

1日を通して、様々な勉強や体験をおこない、当時の人々の生活の様子を広く体験してもらうことができました。また、地元貴重な遺跡があることを知ってもらうきっかけを作ることができたと思います。

### 2. 活動の様子



古代衣装で弥生人になりきろう！



学校周辺の遺跡について勉強



本物の土器に触れてみよう！



土器作りは難しい、、、！



雨でも急遽屋根を手作り



古代人登場？！



みんなで火起こし！



自分たちで起こした火でお米を炊く



今のお米と何かがちがう？



さいごにみんなで大仏作り！

### 3. 子ども塾を終えて

#### ① 児童の皆さんから

- ・ 古代衣装を着用して色々なことをしたことが心に残った
- ・ 江津にもたくさんのお宝があることにびっくりした
- ・ 縄文の人はごはんを作るのにあんなに苦労したんだなと思いました

#### ② 担任の先生から

- ・ 現代にはない様々な体験ができた
- ・ もっと工夫した方が良かったことはなく、もっと広めると良かった

#### ③ 埋文センターから

- ・ 1日で多くの体験をおこなうチャレンジングな内容でしたが、色々な方の協力により成功させることができました
- ・ アンケートでは、1日中活動したにもかかわらず、活動時間が「長かった」という回答はなく、むしろ約半数が「短かった」と回答しており、それだけ楽しいと感じてくれていたのだと実感しました
- ・ 先生も色々なアイデアを出してくださり、よい体験活動ができたと思います